

# 社会資本総合整備計画 事後評価資料



令和3年2月9日

宮代町下水道事業

## 事後評価とは

- 宮代町では、平成27年度から令和元年度までの5年間を事業期間とし、国からの補助金である社会資本整備総合交付金の採択を受け、下水道事業を実施してきました。
- この社会資本整備総合交付金は平成22年度に創設され、地方公共団体が事業を実施しようとする場合には、社会資本総合整備計画を作成し国土交通大臣に提出することとなっております。
- また、交付期間が終了した場合には社会資本総合整備計画で設定した目標の達成状況や事業効果について評価を行い、これを公表するとともに国土交通大臣に報告することとなっております。
- この事後評価にあたっては、透明性、客観性及び公正さを確保する必要があることから、本審議会の委員の皆様からご意見をいただき、評価の妥当性についてご確認をいただくことを目的とするものです。

# 計画の概要

- ▶ 計画の名称：みやしろの都市基盤における良好な水環境の創造
- ▶ 計画の期間：平成27年度～令和元年度
- ▶ 計画の目標：下水道の整備により、都市基盤に良好な水環境を創造し快適な暮らしを実現させる。
- ▶ 計画の成果目標（定量的指標）
  - ①下水道による雨水整備達成率を99.2%から100%に増加させる。
  - ②下水道による汚水整備達成率を99.7%から100%に増加させる。
  - ③宮代第一及び第二中継ポンプ場における長寿命化対策実施率を0%から76.9%に増加させる。
  - ④宮代第一及び第二中継ポンプ場における耐震化対策実施率を0%から100%に増加させる。

## 目標の達成状況①

下水道による雨水整備達成率を99.2%から100%に増加させる。

### ■ 目標達成の概要

宮代町では下水道事業区域353.4haに対し350.4ha、99.2%の雨水整備が完了しておりました。これを道仏土地区画整理事業の進捗に合わせ、雨水管布設工事を実施したことにより、平成27年度に雨水整備達成率100%とすることができました。

### ■ 実施事業

平成27年度雨水管布設工事（その1） 事業費17,172,000円 雨水管布設 L=116.7m

### 定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値	中間目標値	最終目標値	実績値	目標の成果
(H27当初)	(H29末)	(H31末)		
99.2%		100%	100%	<b>達成</b>

## 目標の達成状況②

下水道による汚水整備達成率を99.7%から100%に増加させる。

### ■ 目標達成の概要

宮代町では下水道事業区域353.4haに対し352.3ha、99.7%の整備が完了しておりました。これを道仏土地区画整理事業の進捗に合わせ、汚水管布設工事を実施したことにより、平成27年度に汚水整備達成率100%とすることができました。

### ■ 実施事業

- ①平成27年度汚水管布設工事（その1） 事業費6,102,000円 汚水管布設L=254.7m
- ②平成27年度汚水管布設工事（その2） 事業費2,797,200円 汚水管布設L=60.8m

### 定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値	中間目標値	最終目標値	実績値	目標の成果
(H27当初)	(H29末)	(H31末)		
99.7%		100%	100%	<b>達成</b>

## 目標の達成状況③

宮代第一及び第二中継ポンプ場における長寿命化対策実施率を0%から76.9%に増加させる。

### ■ 目標達成の概要

宮代第一及び第二中継ポンプ場は、宮代町の下水道幹線の中継ポンプ場として平成5年度及び平成6年度に供用が開始されて以来20年以上が経過しており、標準耐用年数を超過する老朽化設備の計画的な更新が必要であるため「宮代町下水道長寿命化計画（ポンプ場施設）」を策定し、対象機器の88.5%の更新を実施しました。

### ■ 実施事業

- ①平成29年度中継ポンプ場更新工事 事業費88,020,000円のうち一部 電気設備更新
- ②平成30年度中継ポンプ場更新工事 事業費99,576,000円 機械・電気設備更新
- ③令和元年度中継ポンプ場更新工事 事業費88,000,000円 電気設備更新

### 定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値	中間目標値	最終目標値	実績値	目標の成果
(H27当初)	(H29末)	(H31末)		
0.0%	38.5%	76.9%	88.5%	○

## 目標の達成状況④

宮代第一及び第二中継ポンプ場における耐震化対策実施率を0%から100%に増加させる。

### ■目標概要

宮代第一及び第二中継ポンプ場は、建築後20年以上が経過しており、施設の耐震診断により耐震化対策の必要性が確認されたため「宮代町下水道長寿命化計画（ポンプ場施設）」において耐震化補強対策を位置づけ、本計画において計画対象の100%の耐震化が完了しました。

### ■実施事業

①平成29年度中継ポンプ場更新工事 事業費88,020,000円のうち一部 土木、建築耐震化

### 定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値	中間目標値	最終目標値	実績値	目標の成果
(H27当初)	(H29末)	(H31末)		
0.0%	60.0%	100%	100%	<b>達成</b>





## 今回の計画において達成できたこと

- 雨水整備につきましては、宮代町下水道事業区域353.4haにおいて100%整備が完了し雨水浸水対策が大きく向上しました。
- 汚水整備につきましても、宮代町下水道事業区域内353.4haにおいて100%整備が完了しました。
- 宮代第一中継ポンプ場及び宮代第二中継ポンプ場の長寿命化対策実施率が向上しました。
- 宮代第一中継ポンプ場及び宮代第二中継ポンプ場の耐震化対策実施率が向上しました。

# 今後の下水道事業について

- 宮代町下水道長寿命化計画について

令和2年度は、宮代町下水道長寿命化計画の最終年度であり、機械及電気設備の更新工事が完了いたします

- 宮代町下水道ストックマネジメント計画について

宮代町の下水道施設には、今回の対象となった中継ポンプ場のほかに、管きよ（汚水）が約110kmあります。また、施設の多くは設置から20年以上が経過しております。

これらの施設を短期的な改築でなく、中長期的な視点で下水道事業全体の老朽化の進展状況を捉えて、優先順位をつけながら施設の改築を計画的・効率的に管理するための、ストックマネジメント計画を策定いたします。

令和3年度には計画策定のための幹線管路（約13km）のカメラ調査を実施いたします。

- 今後も社会資本整備交付金を活用し、適正に下水道事業を推進していきます。

宮代町下水道事業

社会資本総合整備計画 事後評価書（案）

計画の名称	みやしろの都市基盤における良好な水環境の創造																
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）					交付対象	宮代町										
計画の目標	下水道の整備により、都市基盤に良好な水環境を創造し快適な暮らしを実現させる。																
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道による雨水整備達成率を99.2%（H27当初）から100%（H28末）に増加させる。 ②下水道による汚水整備達成率を99.7%（H27当初）から100%（H28末）に増加させる。 ③宮代町第一及び第二中継ポンプ場における長寿命化対策実施率を0%（H27当初）から76.9%（H31末）に増加させる。 ④宮代町第一及び第二中継ポンプ場における耐震化対策実施率を0%（H27当初）から100%（H31末）に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考										
				当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (R1末) (H28末)											
①	下水道による雨水整備達成率 雨水整備済み面積 (ha) / 下水道事業計画認可面積 (353.4ha)			99.2%		100.0%											
②	下水道による汚水整備達成率 汚水整備済み面積 (ha) / 下水道事業計画認可面積 (353.4ha)			99.7%		100.0%											
③	宮代町第一及び第二中継ポンプ場における長寿命化対策実施率 対策を実施した施設数 23点 / 対策が必要な施設数 26点			0.0%	38.5%	76.9%											
④	宮代町第一及び第二中継ポンプ場における耐震化対策実施率 対策を実施した施設数 17点 / 対策が必要な施設数 17点			0.0%	60.0%	100.0%											
全体事業費	合計 (A+B+C)	588百万円	A	588百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%							
事後評価（中間評価）																	
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																	
事後評価（中間評価）の実施体制						事後評価（中間評価）の実施時期											
宮代町下水道事業審議会						令和3年2月											
						公表の方法											
						宮代町ホームページ											
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	R1		
中央排水区																	
A1-1-1	下水道	一般	宮代町	直接	宮代町	雨水	設置	中央第8排水区（浸水対策）	中央第8排水路整備 L=102.0km	宮代町						16	
中川処理区																	
A1-2-1	下水道	一般	宮代町	直接	宮代町	汚水	新設	宮代第6号汚水幹線（未普及解消）	Φ200 L=375.0m	宮代町						16	
A1-2-2	下水道	一般	宮代町	直接	宮代町	ポンプ場	改築	第一及び第二中継ポンプ場長寿命化対策事業	実施設計、施設の改築、更新	宮代町						445	
A1-2-3	下水道	一般	宮代町	直接	宮代町	ポンプ場	改築	第一及び第二中継ポンプ場耐震化対策事業	実施設計、施設の耐震化工事	宮代町						111	長寿命化
合計											588						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計																	

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		①中央第8排水路を整備したことにより下水道による都市浸水対策達成率が増加した。 ②第6号污水管線等を整備した結果、下水道処理人口普及率が増加した。 ③第一及び第二中継ポンプ場の機械及び電気施設等の更新工事を実施したことにより、施設の長寿命化となった。 ④第一及び第二中継ポンプ場におけるの耐震化工事を実施したことにより、施設の安全性が向上した。				
II 定量的指標の達成状況	指標①（都市浸水対策達成率の割合）	最終目標値	100.00%	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成	
		最終実績値	100.00%			
	指標②（下水道処理人口普及率の割合）	最終目標値	100.00%	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成	
		最終実績値	100.00%			
	指標③（ポンプ場における長寿命化実施率）	最終目標値	76.90%	目標値と実績値に差が出た要因	単独費の執行により当初予定していた機器よりも多くの更新を前倒しをして実施した。	
		最終実績値	88.50%			
指標③（ポンプ場における耐震化実施率）	最終目標値	100.00%	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成		
	最終実績値	100.00%				
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）						

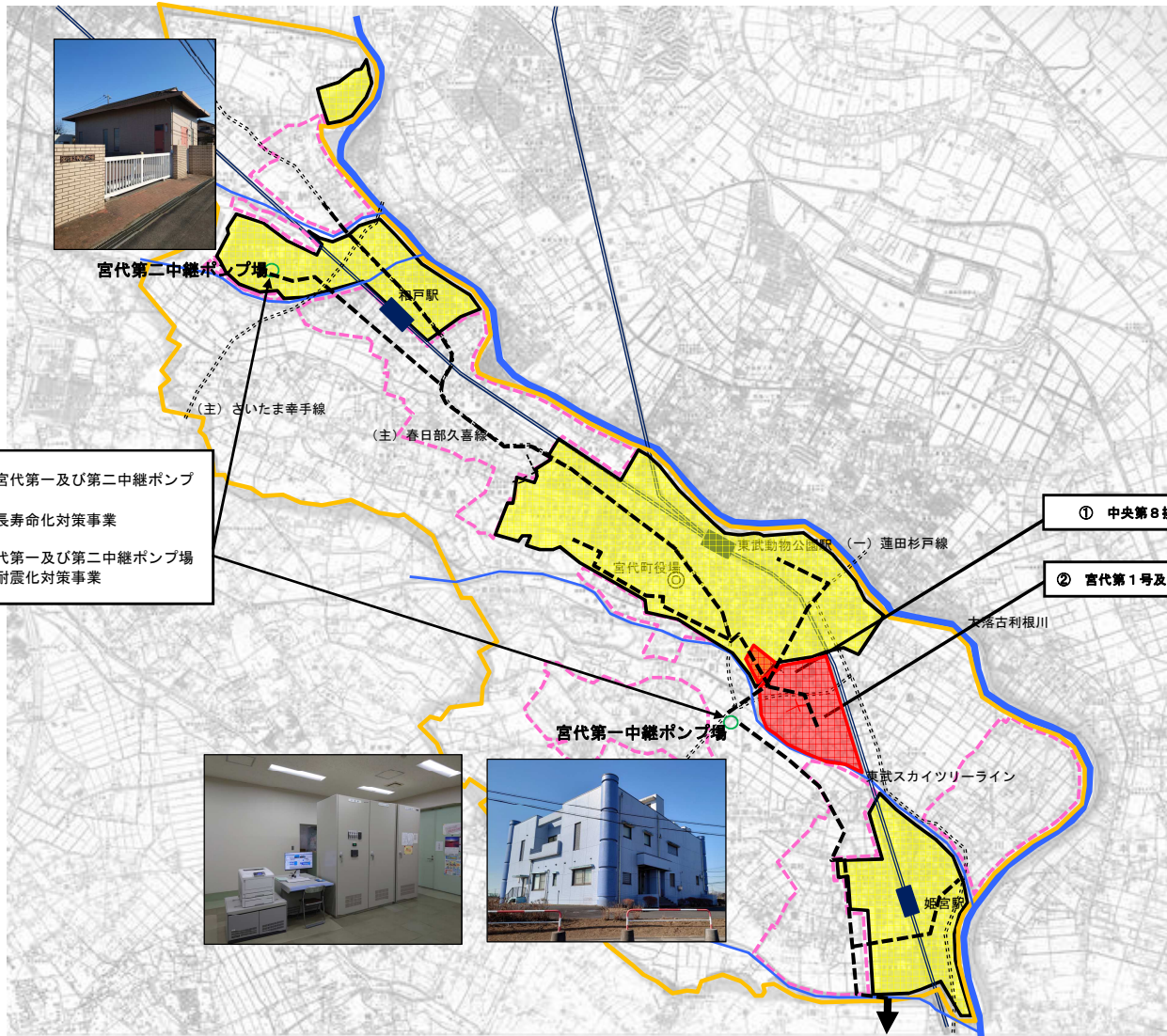
## 3. 特記事項（今後の方針等）

公衆衛生の向上や河川等の水質保全を図るため、今後も社会資本総合整備計画においても、引き続き公共下水道の整備を行っていく。

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	みやしろの都市基盤における良好な水環境の創造		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	宮代町

中川処理区計画図



**凡例**

- 下水道法による事業計画区域 (整備予定区域)
- - - 既設幹線
- ポンプ場
- 枝線整備
- 全体計画見直し
- 既設整備済み
- 全体計画区域 (未整備)

**整備予定箇所の色分け**

- 設置 (赤)
- 増設 (青)
- 改築 (緑)

中川水循環センター